



令和3年度鹿児島県公立学校教員採用選考試験要項

鹿児島県教育委員会

受付期間：令和2年5月18日(月)～令和2年6月1日(月)

※ 電子申請の受付は、令和2年5月29日(金)の17時15分までです。

1次試験：令和2年7月12日(日)

2次試験：令和2年8月24日(月)～令和2年9月8日(火)のうち、指定された1日

※ 小学校及び特別支援学校小学部の受験者は、指定された日とは別の日に体育実技があります。

新型コロナウイルス感染症への対応や採用試験の情報等を鹿児島県教育委員会のホームページに掲載しますので、常時確認してください。

(鹿児島県教育委員会ホームページ <https://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku/index.html>)

鹿児島県はこんな教師を求めています！

心身ともに健やかで、明朗活発な教師

高い専門性と幅広い教養をもち、謙虚に学び続ける教師

情熱と使命感にあふれ、教育的愛情をもつ教師

人間性豊かでの確なコミュニケーション能力をもつ教師

南北600kmの教育ステージ
で子どもたちのために一緒に頑張るみなさんを待っています。



目次

第1 趣旨 P 2	第8 出願の手続き P 8
第2 受験の資格 P 2	第9 2次試験(面接等) P 9
第3 採用予定者数 P 2	第10 登載・採用 P 9
第4 1次試験(筆記, 実技試験) . . . P 3	第11 試験結果の開示 P 9
第5 特別選考 P 5	○ 願書等の記入要領 P 10
第6 加点申請 P 7	○ 試験会場案内図 P 12
第7 大学院等進学希望者及び在学者の特例 P 7	

【問合せ・願書等の請求先】

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
 鹿児島県教育庁教職員課
 小中学校人事管理係又は県立学校人事管理係
 電話 099-286-2111 (代表) <内線>
 小学校, 中学校, 養護教諭, 栄養教諭受験者 . . . 5267
 高等学校, 特別支援学校受験者 5270

※ 右のQRコードを利用すると、鹿児島県教育委員会の教員採用のホームページが表示されます。
 (教員採用PRビデオ「先生になろう」も視聴できます。)



第1 趣旨

この試験は、鹿児島県公立学校(小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校)教員採用の選考資料とするために行います。※小学校、中学校で採用される者については、義務教育学校へ配置される場合もあります。

第2 受験の資格

次の各号の全てに該当する者が受験できます。

- 1 教育職員免許法による当該普通免許状を有する者又は令和3年3月31日までに取得見込みの者
(注1)(注2)(注3)
ただし、特別免許状制度を活用した「社会人特別選考」による出願者については、その限りではない。
- 2 昭和46年4月2日以降に生まれた者
- 3 地方公務員法第16条の欠格条項及び学校教育法第9条の欠格事由に該当しない者
- 4 県内どこにでも赴任できる者

- (注1) 栄養教諭受験者については、令和3年3月31日現在において、栄養教諭免許状が交付されていなくても、栄養士免許証以外の所要資格を満たしている場合は、受験できます。
なお、栄養士免許証については、令和3年3月31日以前に登録されたものを取得できる見込みであることが必要です。
- (注2) 令和2年度中に実施される国家試験の合格により得られる資格を基礎として、養護教諭普通免許状を取得しようとする者は、取得見込みとみなしません。
- (注3) 特別支援学校の受験者については、特別支援学校の教員普通免許状(盲・聾・養護学校の各教員普通免許状も可)を有する者で、かつ特別支援学校の各部(小学部・中学部・高等部)に相当する学校種・教科(科目)の普通免許状を有する者とします。
ただし、採用予定者数に満たない場合は、小・中・高等学校の各受験校種に出願した者の中から選考します。(この場合は、特別支援学校の教員普通免許状を有する者又は採用後に取得する意志のある者の中から選考します。)

第3 採用予定者数

※登載・採用については、「第10 登載・採用」(P9)を参照

校種(職種)・教科		人数	
小学校		270名程度	
中学校	外国語(英語)	20名程度	
	社会	17名程度	
	国語, 数学	各14名程度	
	理科, 保健体育	各10名程度	
	音楽	6名程度	
	美術, 技術, 家庭	各若干名	
高等学校	国語, 家庭	各4名程度	
	数学, 理科, 保健体育, 外国語(英語), 商業, 看護	各3名程度	
	地理歴史, 公民, 芸術(音楽, 美術), 農業, 工業(電気・情報), 水産, 福祉	各若干名	
特別支援学校	小学部	12名程度	
	中学部 ・ 高等部	国語, 社会(地理歴史・公民), 数学, 理科, 保健体育, 音楽, 美術, 外国語(英語), 家庭 ※ 上記教科の中・高いずれかの免許を有する者	25名程度
	養護教諭(小・中・高・特支)		25名程度
栄養教諭(小・中)		7名程度	

第4 1次試験（筆記，実技試験）

1 期日・日程等

(1) 期 日

令和2年7月12日（日） 筆記試験（教職教養，教科専門），実技試験（音楽，美術，保健体育）

(2) 日 程

8:20 8:50 9:10 10:00 10:40 12:10

受入室完了付	説 明	<教職教養> (一般教養含む) 50分	休 息 ・ 説 明	<教科専門> 90分 (実技試験のない 校種(職種)・教科)	昼 食	入 室 完 了	説 明	<実 技 試 験 > 中学校(音楽，美術，保健体育) 高等学校(音楽，美術，保健体育) 特別支援学校(音楽，美術，保健体育)
				<教科専門> 50分 (実技試験のある 校種(職種)・教科)				

11:30 12:30 12:40 13:00

- ※ 中・高・特別支援学校の保健体育受験者で，当日，水泳の実技試験を受験できない者については，7月20日(月)に実施します。
- ※ 実技試験が実施される教科の受験においては，筆記試験及び実技試験共に受験する必要があります。
なお，実技試験を免除する者については，受験票送付時にお知らせします。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の状況や台風等により1次試験を延期及び日程・会場・内容等を変更する場合は，鹿児島県教育委員会のホームページでお知らせします。

2 試験会場

	会 場	対象校種
第1会場	鶴丸高等学校 鹿児島市薬師2-1-1 (TEL 099-251-7387)	・小学校 ・特別支援学校(小学部)
第2会場	甲南高等学校 鹿児島市上之園町23-1 (TEL 099-254-0175)	・中学校(英語) ・高等学校(国語，地歴，公民，数学，理科，英語，家庭，農業，工業，商業，水産，看護，福祉) ・特別支援学校(小学部，保健体育，音楽，美術を除く。)
第3会場	鹿児島中央高等学校 鹿児島市加治屋町10-1 (TEL 099-226-1574)	・中学校(国語，社会，数学，理科，技術，家庭) ・養護教諭 ・栄養教諭
第4会場	松陽高等学校 鹿児島市福山町573 (TEL 099-278-3986)	・中学校(音楽，美術，保健体育) ・高等学校(音楽，美術，保健体育) ・特別支援学校(音楽，美術，保健体育)

3 試験の内容等

(1) 筆記試験

- ア 教職教養(一般教養を含む)・・・ 特別選考の該当者以外は，全員受験します。
- イ 教科専門 …………… 希望する1校種等について受験します。その内容は次のとおりとします。
なお，特別支援学校受験者は，特別支援教育に関する専門内容を含みます。

校 種	教科(科目)の種類	受験すべき教科(科目)
小 学 校		全教科(英語を含む。ただし，体育は除く。)
中 学 校	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術，家庭，外国語(英語)	免許状を有する1教科
高等学校	国語，地理歴史，公民，数学，理科，保健体育，芸術(音楽，美術)，外国語(英語)，家庭，農業，工業(電気・情報)，商業，水産，看護，福祉	免許状を有する1教科 ※ 特別免許状制度を活用した「社会人特別選考」による出願者は，家庭又は看護から1教科
特別支援学校	小学部	全教科(英語を含む。ただし，体育は除く。)
	中学部・高等部	免許状を有する1教科
養護教諭		養護に関する専門科目
栄養教諭		栄養に関する専門科目

- (2) 実技試験 … 次の受験者は、7月12日(日)に、それぞれの実技試験を受験します。
 なお、7月上旬に鹿児島県教育委員会ホームページ上で集合場所等について案内しますので、
 受験者は必ず確認しておいてください。(ホームページで確認できない場合は、教職員課に問
 い合わせてください。)

受 験 者	実 技 の 内 容	会 場
中・高・特別支援学校の保健体育	体育(水泳を含む。)(注1),(注3)	第4会場：松陽高等学校
中・高・特別支援学校の音楽	音楽(ピアノ等)(注2),(注3)	
中・高・特別支援学校の美術	美術(注3)	

(注1) 保健体育受験者の体育実技は、次のとおりとします。

必 修	水泳(全員)	
選 択	ダンス, 柔道, 剣道から1種目	計3種目
	陸上競技, 器械運動, 球技から2種目	

※ 保健体育受験者は、願書の「体育実技選
 択」欄に選択する種目を○で囲んでくださ
 い。

(注2) 音楽受験者の実技は、次のとおりとします。

実技内容	対象校種	備 考
ピアノ	全校種	課題は、受験する校種の教材の中から、当日指定する 歌唱教材1曲を伴奏します。 特別支援学校の受験者は、中学校教材の中から指定します。
指揮及び声楽	全校種	中学校、特別支援学校の受験者は、中学校歌唱共通教 材の中から、当日指定する1曲を歌いながら指揮をします。 高等学校の受験者は、高等学校の教材の中から、当日 指定する1曲を歌いながら指揮をします。
アルトリコーダー	中学校、特別支援学校	課題は、中学校の教材の中から、当日指定する1曲を 演奏します。
任意の楽曲の演奏	高等学校	

(注3) 高等学校卒業以降、全国レベルの評価を受けている者や実績を有する者については、書類審査の上、
 次の基準をもとに実技試験を免除します。なお、免除者については、事前に連絡します。

対象となる教科	基 準
音楽, 美術	過去4年間の全国レベルのコンクールや展覧会等で入選以上の個人実績(原則と して高校生対象のコンクールや展覧会は除きます。)
保健体育	過去3年間に出場した全国レベルの競技大会における実績で、原則として次の基 準を満たす者 (個人種目) 8位以内の入賞及びそれと同等の記録等 (団体種目) 4位以内でメンバーとして出場した者 対象とする競技種目については、原則として、第75回国民体育大会正式競技と します。ただし、学校教育における指導上の効果等を考慮します。

4 試験当日に準備するもの

受験票に記載してあるもの以外に、実技試験のある教科の受験者は、次の準備をしてください。

対象となる教科	準 備 す る も の
保健体育	○ 必修, 選択種目に必要な服装, 用具, 運動靴(上履・下履)等
音 楽	○ アルトリコーダー(中学校・特別支援学校の音楽受験者) ○ 任意の楽曲の演奏に必要な楽器及び楽譜(高等学校の音楽受験者) ※ ピアノ, コントラバス, ティンパニ, マリンバ, ハープの楽器については、備え付 けのものを使用できます。 ※ 楽譜は実技試験当日の受付時に1部提出してください。 ※ 伴奏者は付きません。
美 術	○ 各種の描画用鉛筆及び消し具, のり, はさみ, カッターナイフ, 三角定規類, コンパ ス, 水彩用具一式

5 試験結果の通知

本人宛8月上旬に発送する予定です。また、鹿児島県教育委員会ホームページにも合格者の受験番号を掲示す
 る予定です。

6 その他

鹿児島県公立学校教員採用選考試験の過去の試験問題等については、県政情報センター(県庁行政庁舎2階)に
 おいて閲覧できます。県政情報センターの開館日、開館時間等は、下記ホームページで確認してください。

(URL) <https://www.pref.kagoshima.jp/ab04/kensei/joho/teikyo/e5032205-2.html>

第5 特別選考

特別選考を希望する者は、各選考の「申請書」用紙を第8の2の提出書類に添えて提出してください。「申請書」は、鹿児島県教育委員会のホームページからダウンロードしてください。また、「申請書」の郵送を希望する場合は、84円切手を貼付し、宛名を明記した返信用封筒を同封の上、教職員課へ請求してください。なお、申請要件に該当することを証明できる書類等の原本の確認が必要な場合は、2次試験合格通知時に連絡します。

1 保健体育特別選考

第3の各欄に示す「採用予定者数」の中で、若干名を採用する予定です。

対象となる校種・職	選考試験の配慮事項	採用予定者数
中学校、高等学校、特別支援学校の保健体育教諭	書類審査の上、1次試験における教職教養試験及び実技試験を免除します。 なお、該当者については、事前に連絡します。	若干名

(1) 申請要件

第2の「受験の資格」を満たす者で、次の各号のいずれかに該当する者が申請できます。

ア 国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した実績を有する者及びその指導者
イ 日本選手権大会あるいはこれに準ずる全国大会において、団体3位以内(メンバー)、個人3位以内の実績を有する者及びその指導者
※ 競技種目については、学校教育における指導上の効果等を考慮します。

(2) 申請手続

ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「保健体育特別選考申請書」を提出してください。

イ 希望者は、申請要件に該当することを証明できる書類等の写しを出願時に提出してください。

2 優秀教員特別選考

第3の各欄に示す「採用予定者数」の中で、若干名を採用する予定です。

対象となる校種・職	選考試験の配慮事項	採用予定者数
小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭	書類審査の上、1次試験を免除します。 なお、該当者については、事前に連絡します。	若干名

(1) 申請要件

次の各号の全てに該当する者が申請できます。

ア 第2の「受験の資格」を満たす者
イ 他都道府県又は政令指定都市の公立学校等(私立学校は除く。)に継続して勤務しており、過去に文部科学省又は都道府県、政令指定都市において、優秀教員表彰等を受けた正規の教員

(2) 申請手続

ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「優秀教員特別選考申請書」を提出してください。

イ 希望者は、申請要件に該当することを証明できる書類等の写しを出願時に提出してください。

3 現職教員特別選考

対象となる校種・職	選考試験の配慮事項
小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭	書類審査の上、1次試験の教職教養を免除します。 なお、該当者については、事前に連絡します。

(1) 申請要件

次の各号の全てに該当する者が申請できます。

ア 第2の「受験の資格」を満たす者
イ 他都道府県又は政令指定都市の公立学校等(私立学校は除く。)に継続して勤務しており、令和3年3月31日時点で3年以上の勤務実績を有する正規の教諭

(2) 申請手続

ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「現職教員特別選考申請書」を提出してください。

イ 希望者は、申請要件に該当することを証明できる書類等の写しを出願時に提出してください。

4 臨時的任用教員特別選考

対象となる校種・職	選考試験の配慮事項
小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭	書類審査の上、1次試験の教職教養を免除します。 なお、該当者については、事前に連絡します。

(1) 申請要件

次の各号の全てに該当する者が申請できます。

ア 第2の「受験の資格」を満たす者
イ 令和2年5月1日において、本県公立学校の臨時的任用教員として任用されている者で、平成27年4月1日から令和2年5月1日までの期間内において、本県公立学校の臨時的任用教員として通算して36月以上の勤務経験を有している者
※ 臨時的任用教員とは、臨時的任用の教諭、助教諭、常勤講師、非常勤講師、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭として任用されている者とする。

(2) 申請手続

- ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「臨時的任用教員特別選考申請書」を提出してください。
- イ 希望者は、申請要件に該当することを証明できる書類（在職証明書）を出願時に提出してください。

5 障害者特別選考

第3の各欄に示す「採用予定者数」の中で、若干名を採用する予定です。

対象となる校種・職	選考試験の配慮事項	採用予定者数
小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭	別紙の「障害者特別選考申請書」の記載内容により、必要に応じ、1次試験、2次試験における受験上の配慮を行います。また、1次試験における教職教養試験を免除するとともに、審査の上、実技試験の免除等を行う場合もあります。なお、該当者については、事前に連絡します。	若干名

(1) 申請要件

次の各号の全てに該当する者が申請できます。

ア 第2の「受験の資格」を満たす者
イ 身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳（1級～6級）の交付を受けている者

(2) 申請手続

- ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「障害者特別選考申請書」を提出してください。
- イ 身体障害者手帳の写しを出願時に提出してください。

6 社会人特別選考

第3の高等学校の家庭、看護の欄に示す「採用予定者数」の中で、若干名を採用する予定です。

対象となる校種・職	選考試験の配慮事項	採用予定者数
高等学校の家庭、看護の教諭	書類審査の上、1次試験における教職教養試験、2次試験の被服実技（家庭）を免除します。なお、該当者については、事前に連絡します。	若干名

(1) 申請要件

第2の「受験の資格」を満たす者で、次の各号のいずれかに該当する者が申請できます。

ア 調理師法第8条の3第1項に規定する調理技術に関する審査に合格し、同法施行規則21条第1項の認定証書の交付を受けた者（専門調理師）、若しくは調理師の資格を持ち、調理師として5年以上の実務経験を有する者
イ 国公立又は民間の医療機関で看護師（保健師、助産師、看護学校等の教官を含む。）として、5年以上の実務経験を有する者

(2) 申請手続

- ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「社会人特別選考申請書」を提出してください。
- イ 希望者は、申請要件に該当することを証明できる書類等の写しを出願時に提出してください。
※ 教員免許状を保有しない者（特別免許状発行見込みの者）が2次試験を合格した際には、特別免許状発行の審査に必要な書類（「教育職員検定申請書」、「人物・身体に関する証明書」、「実務成績証明書」等）を提出する必要があります。

7 小学校英語特別選考

第3の小学校の欄に示す「採用予定者数」の中で、若干名を採用する予定です。

対象となる校種・職	選考試験の配慮事項	採用予定者数
小学校の教諭	書類審査の上、1次試験における教職教養試験を免除します。なお、該当者については、事前に連絡します。	若干名

(1) 申請要件

第2の「受験の資格」を満たす者で、小学校教員普通免許状及び、中学校英語又は高等学校英語の普通免許状を有し（取得見込みの者を含む。）、次の各号のいずれかに該当する者が申請できます。

ア 実用英語技能検定準1級以上の資格所有者
イ TOEFL 79点（iBT）以上の者
ウ TOEIC 1095点以上（L&R：785点以上、S&W：310点以上）の者（ただし、TOEIC IPIは除く。）
エ 海外大学、在外教育施設、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティア等で、2年以上の英語を使用した海外留学、勤務経験を持つ者

(2) 申請手続

- ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「小学校英語特別選考申請書」を提出してください。
- イ 希望者は、申請要件に該当することを証明できる書類等の写しを出願時に提出してください。

第6 加点申請

1 申請要件

次のいずれかに該当する者については、加点申請（複数可）することにより、1次試験結果（教科専門及び教職教養）に加点します。ただし、取得見込みで申請する際は、令和3年3月31日までに確実に取得（免許状等写しの提出）ができる場合に、申請してください。なお、加点の上限は30点とします。

(1) 免許状や資格に関するア～サのいずれかの要件を満たす者	ア	中学校・高等学校・特別支援学校「外国語（英語）」の受験者で、次の資格を保有する者 ・ 実用英語技能検定試験準1級以上 ・ TOEFL 79点（iBT）以上 ・ TOEIC 1095点以上（L&R：785点以上，S&W：310点以上） ただし、TOEIC IPは除く。	15点
	イ	小学校及び特別支援学校小学部の受験者で、次の資格を保有する者 ・ 実用英語技能検定試験2級以上 ・ TOEFL 42点（iBT）以上 ・ TOEIC 790点以上（L&R：550点以上，S&W：240点以上） ただし、TOEIC IPは除く。	9点
	ウ	中学校教員の複数教科の普通免許状を保有している者	12点
	エ	受験する校種・教科、職種の専修免許状を保有している者	9点
	オ	小学校教員普通免許状と中学校教員普通免許状をともに保有している者（カと兼ねることはできない。）	9点
	カ	小学校及び特別支援学校小学部の受験者で、中学校英語又は高等学校英語の普通免許状を保有している者（オと兼ねることはできない。）	15点
	キ	小学校教員、中学校教員、高等学校教員のいずれかの普通免許状を保有している者で、かつ特別支援学校教員の普通免許状を保有している者（特別支援学校の受験者を除く。）	9点
	ク	高等学校の受験者で、「情報」の普通免許状を保有している者	6点
	ケ	栄養教諭又は高等学校「家庭」の受験者で、管理栄養士又は調理師の免許証を保有している者	6点
	コ	養護教諭又は高等学校「看護」の受験者で、看護師又は保健師の免許証を保有している者	6点
サ	司書教諭の資格を保有している者	6点	
(2) 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアに隊員として2年以上の派遣実績を持つ者			12点

2 申請手続

- 第8の2の提出書類に添えて、別紙「特定の複数免許状や資格等による加点申請書」を提出してください。
- 希望者は、「特定の複数免許状や資格等による加点申請書」用紙を、鹿児島県教育委員会のホームページからダウンロードしてください。郵送を希望する場合は、84円切手を貼付し、宛名を明記した返信用封筒を同封の上、教職員課へ請求してください。
- 普通免許状や資格等を現に保有している者は、申請要件に該当することを証明できる免許状等の写しを出願時に提出してください。
- 青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアとして派遣実績のある者は、国際貢献活動を証明できる書類等の写しを出願時に提出してください。

※ 取得見込みで加点申請し、2次試験に合格した者は、取得後に必ず免許状等の写しを教職員課まで提出してください。なお、提出方法については、2次試験合格通知時に連絡します。

また、関係する免許状等は、3月末までに取得可能かを確実に確認し、取得できない場合は、すぐに申し出るようにしてください。関係する免許状等が令和3年3月31日までに取得できなかった場合、加点が無効となり、採用予定者名簿から削除される場合があります。

第7 大学院等進学希望者及び在学者の特例

大学院修士課程又は教職大学院（以下、「大学院等」という。）への進学希望者又は1年在学者で、出願時に申請した者が鹿児島県教員採用選考試験に合格した場合、大学院等特例者名簿に登録し、修了予定年月日まで採用を最長2年間猶予します。

(1) 申請要件

ア 修了予定年月日までに、大学院等を修了すること。

イ 修了予定年月日までに、合格した校種・教科の専修免許状を取得すること。

※ 上記要件を満たさなかった場合は、大学院等特例者名簿から削除され、採用することができません。

(2) 申請手続

ア 第8の2の提出書類に添えて、別紙「大学院等進学希望者及び在学者の特例申請書」を提出してください。

イ 希望者は、「大学院等進学希望者及び在学者の特例申請書」用紙を、鹿児島県教育委員会のホームページからダウンロードしてください。郵送を希望する場合は、84円切手を貼付し、宛名を明記した返信用封筒を同封の上、教職員課へ請求してください。

ウ 大学院1年在学者については、在学証明書を出願時に提出してください。また、大学院進学希望者は、大学院に合格した時点において、合格通知書の写しを提出してください。

第8 出願の手続き

1 出願方法

郵送又は電子申請

- ※ 特別選考、特定の複数免許状や資格等を有する者の加点申請、実技試験免除、大学院等進学者及び在学者の特例を希望する者、また、昨年度Ⅱ区分で合格した者は、必ず郵送してください（電子申請はできません）。
- ※ 県教育庁（本庁）や教育事務所等への直接の持込みはできません。

2 提出書類

(1) 願書、履歴書及び受験者履歴カード（別紙所定のもの）

※ 希望校種の欄は、第1希望、第2希望及び第3希望まで記入してください。（詳細はP10の記入要領を参照）

※ ホームページからダウンロードした願書、履歴書を提出する際は、A4サイズの画用紙等に表裏になるように貼り付けて提出してください。

(2) 試験結果通知用封筒1部

※ 角形2号に140円切手を貼付し、郵便番号、住所、氏名を明記し、氏名に続けて「様」を必ず書いてください。

(3) 音楽、美術、保健体育の受験者で、P4の(注3)にある実技試験の免除を希望する者は、それを証明できる書類の写し

(4) 特別選考を希望する者は、該当する「特別選考申請書」、及び申請要件に該当することを証明できる書類等の写し

(5) 加点申請を希望する者は、「加点申請書」及びそれぞれの申請要件に該当する免許状・資格証明書等の写し（取得見込みの者は不要）。また、青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアとして派遣実績のある者は、国際貢献活動を証明できる書類等の写し

(6) 大学院等進学希望者及び在学者の特例を希望する者は、「大学院等進学希望者及び在学者の特例申請書」及び申請要件に該当することを証明できる書類等の写し

(7) 昨年度、Ⅱ区分名簿に登載された者は、令和元年10月11日付けの試験結果通知書の写し

(8) 免許状更新講習を修了した者は、それを証明する書類の写し

※ 電子申請について

- ・ 鹿児島県教育委員会ホームページ（教員採用選考試験等）で出願方法を確認してください。
- ・ 入力上の注意を必ず守ってください。入力ミスがあると、正常に受け付けることができません。
- ・ 電子申請をした者は、1次試験当日、願書貼付用写真と試験結果通知用封筒を持参してください。その際、写真の裏に受験番号と氏名を明記し、両面テープを貼って提出してください。

3 出願先

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県教育庁教職員課	小中学校人事管理係（小学校、中学校、養護教諭、栄養教諭） 県立学校人事管理係（高等学校、特別支援学校）
---------------------------------------	--

(1) 2の提出書類を番号順にそろえてください。

(2) 封筒に希望する校種等（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭）・教科等を朱書きしてください。

(3) 特別選考や加点申請等を希望する者は、(2)の校種・教科等に加えて「保健体育特別選考」、「優秀教員特別選考」、「現職教員特別選考」、「臨時的任用教員特別選考」、「障害者特別選考」、「社会人特別選考」、「小学校英語特別選考」、「加点申請」、「大学院等進学希望者及び在学者の特例申請書」と朱書きしてください。

(4) 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、出願の際に申し出てください。

4 願書の受付期間

(1) 郵送の場合

令和2年5月18日(月)から令和2年6月1日(月)まで ※ 6月1日付け消印有効

(2) 電子申請の場合

令和2年5月18日(月)から令和2年5月29日(金)の17時15分まで

〔注意〕

- ・ 提出書類に虚偽の記載又は不備や不足があった場合は受け付けません。別紙チェック表により確認後、提出してください。
- ・ 郵送の場合は6月1日までの消印がない申請、電子申請の場合は5月29日の17時15分より後の申請については、受け付けません。郵便局に直接持参の場合は、消印が確実に押印されるよう依頼してください。

鹿児島県教育委員会のホームページには、募集要項や出願状況、選考試験の情報等が掲載されるので、常時確認してください。
(鹿児島県教育委員会ホームページ <https://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku/index.html>)

第9 2次試験（面接等）

1次試験合格者について実施します。

- 1 期 日 令和2年8月24日(月)～令和2年9月8日(火)
 ※ 1次試験の結果を通知する際、具体的な日程等を連絡します。
- 2 場 所 鹿児島県総合教育センター（鹿児島市宮之浦町862 電話099-294-2311）

3 試験の内容

- (1) 個人面接（注1） 全員
 (2) 適性検査 全員
 (3) グループ討議 全員
 (4) 体育実技（水泳を含む。） 小・特別支援学校小学部受験者
 ※ 試験会場については、1次試験結果を通知する際に連絡します。
 (5) 被服実技 中・高・特別支援学校の家庭の受験者
 (6) 英語会話 中・高・特別支援学校の英語の受験者

（注1）自己申告書の事前提出が必要となります。詳細については、1次試験で連絡します。また、小学校及び特別支援学校小学部受験者においては、英語によるスピーチ（自己紹介等）を含みます。

4 試験結果の通知

本人宛10月中旬に発送する予定です。また、鹿児島県教育委員会ホームページにも合格者の受験番号を掲示する予定です。

第10 登載・採用

1 登 載

試験及び鹿児島県学校職員等健康診断諮問委員会の判定の結果を得て、総合的に合格者を判定し、採用予定者名簿に登載します。ただし、小学校、特別支援学校小学部及び養護教諭においては、合格者をⅠ区分とⅡ区分に分けて名簿登載します。

なお、名簿登載期間は、以下のとおりです。

- (1) 小学校、特別支援学校小学部、養護教諭

区分	名簿登載期間
Ⅰ	名簿登載日から令和4年3月31日まで
Ⅱ	名簿登載日から令和3年3月31日まで

- (2) 上記以外の校種・職種 …… 名簿登載日から令和4年3月31日まで

2 採 用

採用は、採用予定者名簿から決定します。

- (1) 小学校、特別支援学校小学部、養護教諭

区分	採用について
Ⅰ	原則として名簿登載期間に採用します。
Ⅱ	名簿登載期間内にⅠ区分の採用に辞退が生じた場合は、Ⅱ区分登載者の中から順にⅠ区分と同じ名簿登載期間として扱い、採用します。

【Ⅱ区分で名簿登載された者で名簿登載期間に採用がなかった者について】

Ⅱ区分で名簿登載された者で名簿登載期間内に採用がなかった者については、翌年度の選考試験で同校種・職種を受験する場合に限り、1次試験を免除します。

- (2) 上記以外の校種・職種 …… 原則として名簿登載期間に採用します。

3 その他

- (1) 教員免許状取得見込みの者で、令和3年3月31日までに教員免許状を取得できなかった者及び教職員としてふさわしくない非違行為があった者は、採用予定者名簿から削除します。
- (2) 大学院等進学希望者及び在学者の特例を申請した者については、大学院等特例者名簿に登載し、名簿登載期間を大学院等修了予定年の4月1日から翌年3月31日までとします。なお、特例の申請要件を満たさない場合は、大学院等特例者名簿から削除します。
- (3) 採用に当たって、日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。

第11 試験結果の開示

1次試験、2次試験の不合格者は、鹿児島県個人情報保護条例第23条第1項の規定により、口頭で開示を申し出ることができます。なお、受験者本人が直接申し出てください（代理、電話、はがき等による申出はできません）。

1 開示内容	1次試験	○ 教職教養、専門教科、実技試験（保健体育、音楽、美術）の得点 ○ 1次試験の総合得点 ○ 総合成績の個人順位（ランクで開示）
	2次試験	○ 1次試験における教職教養、専門教科、実技試験（保健体育、音楽、美術）の得点 ○ 2次試験の総合得点、実技試験（英語、家庭）の得点 ○ 総合成績の個人順位（ランクで開示）
2 開示期間	1次試験、2次試験とも合格発表の日から1か月間	
3 開示時間	9：00～17：00（平日の12：00～13：00、及び土日・祝日等を除く。）	
4 開示場所	鹿児島県教育庁教職員課（県庁行政庁舎17階）	
5 持参するもの	・ 受験票又は試験結果通知 ・ 本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証等）	

願書等の記入要領

1 全般的な注意（郵送の場合）

- (1) 必ず自筆で、文字は楷書で正確に書いてください。
- (2) ※欄は記入しないでください。
- (3) 願書の切り取り線の部分は切り取らないでください。

2 願 書

- (1) 「受験校種等」の欄は、「小・中・高・特別支援・養護教諭・栄養教諭」のいずれかを○で囲んでください。
- (2) 特別選考を希望する者は、「特別選考」欄の「保健体育、優秀教員、現職教員、臨時的任用教員、障害者、社会人、小学校英語」のいずれかを○で囲んでください。
- (3) 「受験教科（科目）」の欄は、例えば、国語、音楽、工業（電気・情報）のように記入してください。特別支援学校の受験希望者は、特小学部、特数学、特家庭のように記入してください。小学校、養護教諭、栄養教諭の受験者は記入する必要はありません。
- (4) 氏名は、戸籍どおりの文字で正確に記入してください。
- (5) 「最終学歴」欄の専門分野は高等学校の地理歴史、理科、家庭及び中学校・高等学校・特別支援学校の保健体育の受験者については、下表〔専門分野〕の中から選び、記入してください。また、高等学校の音楽受験者は、実技試験で演奏する楽器名を記入してください。なお、教員免許状取得のために通信教育課程等を利用した場合の大学名は、願書の最終学歴欄には記入せず、履歴書の学歴欄に記入してください。

〔専門分野〕

＜地理歴史＞	
（科 目）	
日本史	
世界史	
地 理	

＜理 科＞	
（科 目）	
物 理	
化 学	
生 物	
地 学	

＜家 庭＞	
（領 域）	
食 物	
被 服	

＜保健体育＞

（ 競 技 ）				
陸 上	レスリング	バドミントン	ラグビー	
体 操	剣 道	卓 球	テ ニ ス	
ダ ンス	バスケットボール	野 球	水 泳	
新 体 操	ハンドボール	ソフトボール	その他（具体的に記入）	
柔 道	バレーボール	サ ッ カ ー		

- (6) 「教員免許状」の欄は、取得見込みも含めて教員免許状の種類・教科等を記入してください。
 - ・ 「種類・教科等」の欄 … （記入例）中1種 国語、高1種 数学、特支1種 知・肢・病
 - ・ 「取得・見込」の欄は、該当するものを○で囲んでください。
 - ・ 「有効期間」の欄は、免許状の有効期間満了の日を記入してください。
 - ・ 司書教諭講習修了証書は免許状ではないため、「資格等」の欄の「司書教諭」に印を付けてください。
- (7) 「資格等」の欄は、既に司書教諭、学芸員などの資格を有する者は○で囲んでください。取得見込の者は、該当する資格に△で印を付けてください。「その他」は、（ ）の中に、具体的に記入してください。
- (8) 「現住所」及び「合格通知連絡先」の欄の電話は、確実に連絡が取れるもの（携帯電話もできるだけ併記）を、市外局番も含めて記入してください。
- (9) 「教員採用選考試験の受験状況」の欄のうち、「鹿児島県の場合」の欄は、受験したことの有無についていずれかを○で囲み、「県外の場合」の欄は、それぞれの年度の選考試験を受験した、又は受験する予定の都道府県名を記入してください。ない場合は、「無し」と記入してください。
 なお、「令和3年度」とは令和2年に実施予定の選考試験を、「令和2年度」とは令和元年に実施された選考試験を、「平成31年度」とは平成30年に実施された選考試験を、「平成30年度」とは平成29年に実施された選考試験をそれぞれ意味しています。
- (10) 「希望校種」の欄は、第1希望、第2希望及び第3希望まで必ず○で囲んでください。なお、希望がない場合も「希望しない」を○で囲んでください。
- (11) 「教科の専攻内容」の欄は、教科の専攻内容及び卒業論文等の概要について簡潔に記入してください。
- (12) 「趣味・特技等」の欄は、剣道2段、ピアノ（ツェルニー100の5番）等のように具体的に記入してください。また、各種コンクール・競技大会等での入賞歴があれば記入してください。
- (13) 「語学の資格」の欄は、英検2級、TOEIC790点、TOEFL50点(iBT)、漢検準2級等のように具体的に記入してください。

- (14) 音楽、美術、保健体育の受験者は、「実技試験免除希望」欄内の、どちらかを○で囲み、受験する教科を記入してください。また、希望する者は、P4の(注3)にある1次試験の実技試験免除に係る全国レベルの実績等について、具体的に記入してください。
- (15) 「部・サークル・ボランティア等活動歴」の欄は、中・高での部活動歴や大学の部・サークルにおける活動歴、役職、実績等、また、国際貢献活動や被災地での救助活動等の実績がある者は、その活動内容や期間等について簡潔に記入してください。
- (16) 「加点申請」の欄は、該当する項目を○で囲んでください。また、申請する者は、第6の1の申請する(1)ア～サ、(2)の記号を全て記入してください。
- (17) 「職歴等」の欄は、県外の公立学校正規教員、企業等経験(2年以上)、臨時的任用教員経験について、該当する項目に○を付けてください。なお、企業等経験とは、教員以外の職業に正規職員として、2年以上勤務した者をいいます。
- (18) 「大学院等特例」の欄は、大学院等への進学を希望する者又は1年在学者は、特例を希望する・しないのどちらかを○で囲んでください。希望する場合は、大学院等名及び修了予定年月日を記入してください。
- (19) 保健体育受験者は、願書の「体育実技選択」欄に選択する種目を○で囲んでください。

3 履歴書

- (1) 履歴書の「学歴」及び「職歴」の欄は、詳しく記入してください。卒業後の勤務先(学校、官公庁、会社等)や留学、休学、予備校(教員採用のための予備校を含む。)及び在家期間等も漏れなく記入してください。欄が不足する場合は、欄を適宜区切って記入してください。
- (2) 履歴書の「学歴」欄には、教員免許状取得のため、通信教育課程等に進学した場合も記入してください。
- (3) 「免許状」欄には、取得(見込)のものを全て記入し、取得・取得見込のどちらかを○で囲んでください。授与権者(教育委員会名等)も漏れなく記入してください。また、有効期間の欄に免許状の有効期間満了の日を記入してください。
- (4) 一番下の欄の署名欄に年月日及び氏名を必ず記入してください。

4 受験票

- (1) 受験番号欄(※)以外は、全て記入してください。
- (2) 受験票の発送は7月上旬を予定しているので、住所は7月上旬現在において確実に届く送付先を正確に記入してください。氏名は楷書で書き、「様」は消さないでください。
- (3) 受験票に63円切手を貼ってください。
- (4) ホームページからダウンロードした受験票を提出する場合は、はがき大の画用紙等に貼り付けて提出してください。(大きさ、重さが規定のサイズと異なると63円切手では届かないので、注意してください。)
- (5) 電子申請者は、鹿児島県教育委員会のホームページで自分の受験番号を確認し、プリントアウトした受験票に受験番号を記入の上、はがき大の画用紙等に貼り付け、1次試験の当日、持参してください。
また、願書貼付用の顔写真(裏に受験番号と氏名を明記し、両面テープを貼ったもの)と試験結果通知用封筒(角形2号に140円切手を貼付したもの)も持参してください。

5 受験者履歴カード

別紙「受験者履歴カード」は、コード表に従って正確に記入してください。また、記入に当たって、次の点に注意してください。

- (1) 黒のボールペンを用いて、記入してください。また、氏名、学校名、免許状名等は、楷書で丁寧に記入してください。
- (2) 記入間違いをした場合は、修正テープ等で修正するか、該当箇所に紙を貼るなどして、訂正してください。
- (3) 「最終学歴」の欄には、教員免許状取得のために通信教育課程等を利用した場合の大学名は記入しないでください。
- (4) 「希望校種」の欄には、第1希望から第3希望まで願書に記入した校種を同じ順で記入してください。
- (5) 「免許状(見込)(1)」の欄には、第1希望の受験校種・教科(科目)に必要な免許状について記入してください。
- (6) 「司書教諭」の欄には、司書教諭講習修了証書の取得(見込)年月日を記入してください。
- (7) 免許状等の取得(見込)年月日は、月日まで必ず記入し、見込みの場合は、授与予定日(卒業式等)を記入してください。
- (8) 記入に誤りがあった場合は、受験者として登録されないこともあるので、記入後、必ず全部を点検してください。

(試験会場案内図)

① 第1会場【鶴丸高等学校】

〈交通機関〉 JR鹿児島中央駅から徒歩約15分
市営バス・鹿児島交通 「西田本通」「鶴丸高校前」バス停下車

② 第2会場【甲南高等学校】

〈交通機関〉 JR鹿児島中央駅から徒歩約15分
市営バス・鹿児島交通 「甲南高校前」「都通」バス停下車
市電「中洲通」「都通」「二中通(旧交通局前)」下車

③ 第3会場【鹿児島中央高等学校】

〈交通機関〉 JR鹿児島中央駅から徒歩約15分
市電「加治屋町」下車



④ 第4会場【松陽高等学校】

〈交通機関〉 JR鹿児島本線「上伊集院駅」(鹿児島中央駅から約10分)下車
「上伊集院駅」から徒歩約15分



いずれの会場にも駐車場はありません。
また、周辺道路での駐停車は通行の妨げとなりますので、公共交通機関を利用してください。